

## 令和 5 年度 課題別普及活動計画

## 1 地域課題一覧

課題 番号	課題名 (関連事業)	具体的 推進事項	主たる 対象 市町村	普及対象	担当者	活動期間	頁
1	若手農業者（アグリカレッジ受講生）の育成	・若手農業者のネットワーク構築 受講生の新たな仲間づくり (現況0%→目標50%)	帯広市 芽室町	新規就農者 女性農業者 研修生等	石川主査 廣瀬専普 眞鍋普指 高橋普職	R5	
2	○若手農業者を核とした持続的農業の確立	・作物生産性の向上 秋まき小麦の収量向上 提案起生期施肥実施農家 (現況3戸→目標6戸) ほ場条件の改善 改善策協議農家 (現況0戸→目標6戸) ・若手農業者の経営能力向上 経営管理技術の習得 経営シミュレーション実施農家 (現況0名→目標6名)	帯広市	戸蔦地域 (14戸)	梶谷係長 石川主査 福島専主 廣瀬専普 眞鍋普指 清水専職 高橋普職 小川次長	R3～R7	28
3	後継者グループの持続的活動支援	・プロジェクト活動担当会員の満足度向上 プロジェクト活動 満足度 (現況80%→目標100%)	芽室町	芽室町農村青年連絡協議会	眞鍋普指 高橋普職	R5	27
4	和牛素牛の生産性の向上	・子牛の目標生時体重(去勢40kg、雌35kg)の到達割合 (現況50%→目標70%)	帯広市	川西地区畜産農家 (1戸)	福島専主 廣瀬専普	R5	27

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的 推進事項	主たる 対象 市町村	普及対象	担当者	活動期間	頁
5	○次世代につなぐ持続可能な地域農業の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>・肥培管理および飼養管理技術の向上</li> <li>・ 土壌診断値に基づく施肥管理（直播てんさいのコスト低減） （提案実施農家 現況0戸→目標2戸）</li> <li>・ ほ場管理計画に基づく草地管理 （提案実施農家 現況3戸→目標3戸）</li> <li>・ ICTを活用した管理システムの構築</li> <li>・ 経営分析ツールを活用した新たな輪作体系の検討 （現況0戸→目標8戸）</li> <li>・ 作業記録ソフトを活用した自給飼料の在庫管理のシステム化 （現況3戸→目標3戸）</li> </ul>	更別村	勢雄地区 (22戸)	高倉係長 永山専普 遠藤専普 亀山普職 早川主査 小川次長	R3～R7	
6	畑作物の生産向上とコスト低減技術の普及（中札内村地域担い手育成総合支援会議事業）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ でん粉原料用ばれいしょ「コナヒメ」追肥試験の実施及び施肥改善</li> <li>・ でん粉収量900kg/10a以上農家戸数 （現況10戸→目標15戸）</li> </ul>	中札内村	中札内村農家 (コナヒメ栽培農家77戸)	永山専普 遠藤専普 高倉係長	R4～	
7	乳牛の飼養管理改善による生産性の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経産牛1頭当年間乳量の増加</li> <li>・ 前年比増農家戸数 （現況0戸→目標2戸）</li> </ul>	中札内村 更別村	中札内村 更別村 (酪農家3戸)	高倉係長 亀山普職 早川主査 小川次長	R4～	
8	若手農業者（アグリカレッジ受講生）の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 若手農業者のネットワーク構築</li> <li>・ 受講生の新たな仲間作り （現況0%→目標50%）</li> </ul>	中札内村 更別村	新規就農者 女性農業者 研修生	遠藤専普 亀山普職	R4～	

課題 番号	課題名 (関連事業)	具体的 推進事項	主たる 対象 市町村	普及対象	担当者	活動期間	頁
9	次代を担う農業者の育成（ヤングファーマーズ講座）	・若手農業者の農業基礎知識の理解と学習意欲の向上 技術改善取組事例 (現況2事例→目標4事例)	池田町 幕別町 豊頃町 浦幌町	東部4町における就農2～3年目程度の後継者やその配偶者、研修生、従業員	金子普指 若林普指 戸叶主査	R4～R5	
10	ながいもの省力化の推進	・石灰を使わない種子消毒方法の導入 適正な温度管理の実証 (現況1戸→目標2戸)	池田町 幕別町	ながいも栽培改善志向農家	直井主査 若林普指 成田専主	R4～R5	
11	スマート農業の導入による省力化の支援	・スマート農業技術の活用支援 支援事例数 (現況2事例→目標4事例)	幕別町	スマート農業活用志向農家	三上係長 戸叶主査	R4～R5	
12	○地域の持続的発展を目指した農業経営の確立	・法人経営安定化支援 法人内の情報の共有達成度 (現況20%→目標50%) ----- ・農産物の生産性の向上 飼料用とうもろこし受託栽培の支援 受託栽培戸数 (現況2戸→目標3戸)	池田町	協業法人 (1戸) ----- 畑作農家 (協業法人1戸、個別農家6戸)	三上係長 戸叶主査 金子普指 若林普指 ----- 三上係長 戸叶主査 成田専主 小澤専普 金子普指 若林普指 笹村支所長	R3～R7	

課題 番号	課題名 (関連事業)	具体的 推進事項	主たる 対象 市町村	普及対象	担当者	活動期間	頁
13	次代を担う農業 者の育成（ヤン グファーマズ講 座）	・若手農業者の農業基礎 知識の理解と学習意欲の 向上 技術改善取組事例 (現況2事例 →目標4事例)	池田町 幕別町 豊頃町 浦幌町	東部4町に おける就農 2～3年目 程度の後継 者やその配 偶者、研修 生、従業員	高橋普指 久保普職	R4～R5	
14	地域を担う青年 農業者の育成	・青年農業者グループの 研修活動の充実 研修活動の実施 (現況2回→目標3回)	浦幌町	J A 青年農 業者研修組 織	高橋普指 沼宮内専普 久保普職 内田係長	R5	
15	○円滑な経営継 承による地域農 業の発展	・畑作物の高位安定生産 技術の定着 適正施肥の実践 施肥改善実施農家戸数 (現況0戸→目標2戸) ----- ・後継者の資質向上 目標管理技術の向上 酪農管理技術習熟度 (現況72%→目標80%)	豊頃町	畑作農家 (3戸) ----- 酪農家 (2戸)	内田係長 直井主査 橋下専普 沼宮内専普 高橋普指 久保普職 笹村支所長	R3～R7	

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的 推進事項	主たる 対象 市町村	普及対象	担当者	活動期間	頁
16	○持続可能で生産性が高い農業の推進	・高収量小豆栽培技術の実践 (現況0戸→目標3戸)	本別町	仙美里東地域 (11戸)	高橋係長 堀内専普 森貞専主 田淵専普 川田支所長	R3～R7	
17	飼養管理技術の改善	・牧場の衛生管理技術の向上 (現況0組織→目標1組織)	本別町	本別町一円 (40戸)	高橋係長 田淵専普	R5	
18	土壌分析値を活用した安定生産	・土壌分析値に基づく施肥設計の実践 (現況0戸→目標3戸)	本別町	本別町一円 (3戸)	高橋係長 森貞専主 堀内専主	R5～R7	
19	カグヤプロジェクトに対する支援 ※カグヤプロジェクト＝ほ育センター設立検討会	・カグヤプロジェクト勉強会の開催 (現況0回→目標1回)	本別町	本別町一円 (17戸)	高橋係長 田淵専普	R4～R5	
20	ばれいしょ安定生産体系の確立	・適性品種の検討試験ほ設置 (現況1→目標2) ・ばれいしょ原原種ほ場視察 視察回数 (現況0回→目標1回)	足寄町	J Aあしよろばれいしょ生産部会 (21戸)	中村普指 沖田係長	R4～R5	
21	粗飼料調整安定基盤の強化	・粗飼料安定確保 獣害対策(電気柵)実施ほ場 (現況3筆→目標5筆)	足寄町	螺湾TMRセンター構成員(6戸)	山本普指 沖田係長	R4～R5	
22	○自給飼料基盤の強化による経営の安定化	・自給飼料の安定的生産による生乳生産性向上 採草地植生の改善 草地への追播戸数 (現況0戸→目標3戸) ・草地への適正施肥改善 萌芽期施肥 (現況2戸→目標7戸)	陸別町	陸別町南陸別地区 (7戸)	沖田係長 山口普指 山本普指 中村普指 中塚主査 川田支所長	R3～R7	

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的 推進事項	主たる 対象 市町村	普及対象	担当者	活動期間	頁
23	良質な自給飼料の安定確保の推進	・ 土壌診断結果に基づく適正施肥実施戸数 施肥改善農家 (現況0戸→目標2戸)	音更町	J A木野畜産農家 (5戸)	岡山係長 小川主査	R5～R6	
24	○持続可能な作物の高位安定生産の展開	・ 秋まき小麦の安定生産に向けた栽培技術の確立 施肥体系改善農家 (現況2戸→目標4戸) は種量適正化農家 (現況0戸→目標2戸)	音更町	音更町 瑞穂地域 (9戸)	岡山係長 藤田専主 三宅専普 飯田専職 古川普職 中村支所長	R3～R7	
25	秋まき小麦の安定生産技術の定着	・ 生育に応じた適正施肥技術習得支援 適正施肥実施割合の維持 (現況92%→目標93%)	士幌町	士幌町麦作連絡協議会 (218戸)	石川主査 赤津専普 中専普 古坐普職	R3～R7	
26	乳牛飼養管理技術の改善	・ 衛生的乳質の向上 生乳生菌数の低減 (現況: 5万/ml →目標: 1万/ml以下)	士幌町	J A士幌町酪農家 (2戸)	高木係長 鈴江普職 小川主査	R5	
27	○安定生産を実現する効率的な農業の構築	・ 畑作物の安定生産技術の改善 ばれいしよの適正茎数 [12本/m <sup>2</sup> ]確保農家戸数 (現況1戸→目標2戸) ・ 適切な土壌採取時期による施肥対応農家戸数 (現況1戸→目標3戸)	上士幌町	幸福地域 (6戸)	高木係長 石川主査 赤津専普 中専普 鈴江普職 古坐普職 小川主査 中村支所長	R3～R7	

課題番号	課題名 (関連事業)	具体的推進事項	主たる対象 市町村	普及対象	担当者	活動期間	頁
28	公共育成牧場における飼養管理技術の改善	・退牧前牛の体重・体高適正化 発育曲線内の退牧牛（9月～11月）の割合（現状45%→目標60%）	新得町	新得町畜産振興公社（新得町営育成牧場）	新妻専職 納谷専普 小川専主 濱本主査	R5～R6	
29	農業基礎ゼミナールによる青年農業者の営農資質向上 (地域担い手対策事業)	・青年農業者の営農資質向上 営農資質が向上したと認識した青年農業者 達成農業者数 (現状0名→目標6名)	鹿追町 新得町 清水町	ゼミナール受講者 (10名) ※予定	木村普指 納谷専普 新妻専職 石山普職 濱本主査	R5	
30	秋まき小麦（きたほなみ）の生産性向上	・栽培技術改善による秋まき小麦の生産性向上 は種作業の改善取組農家 取組農家戸数 (現状0戸→目標7戸)	清水町	作物研究サークル秋まき小麦作付け農業者 (16戸)	木村普指 石山普職 高木係長	R5～R6	
31	品質の高位安定化に向けたはくさい栽培技術の改善	・施肥技術改善によるはくさいの品質向上 施肥技術改善実践農家 改善取組農家戸数 (現状0戸→目標3戸)	清水町	J A清水町はくさい部会 (20戸)	石山普職 木村普指 高木係長	R5～R6	
32	○大規模化に対応する持続的な地域農業の推進	・さらなる向上をめざした酪農経営の実現 家畜ふん尿の有効利用による牧草・飼料作物の施肥コスト削減 (現況4戸→目標5戸) ・畑作物の生産性維持(ばれいしょ安定生産技術の実践) ほ場づくり及び植付時の作業改善項目の設定と実践 (現況0戸→目標4戸)	鹿追町	東瓜幕地域 (15戸)	高木係長 濱本主査 八木専主 小川専主 納谷専普 新妻専職 木村普指 石山普職 小泉支所長	R3～R7	

課題 番号	課題名 (関連事業)	具体的推進事項	主たる 対象 市町村	普及対象	担当者	活動期間	頁
33	自主性の高い酪 農後継者の育成	・農場における改善項目 の明確化 改善項目の明確化 (現況0人→目標8人) ・学習プロジェクト活動 の実施 活動成果の発信 (現況1回→目標1回)	大樹町 広尾町 幕別町 忠類	南とからア グリスクー ル受講生 (15名) 十勝南部3 町農業青年 交流会実行 委員会 (5名)	福岡専普 仲 専普 東 普職 住野普職 富永普職 曾根係長	R5	
34	牧草栽培技術の 改善による収量 およびサイレー ジ品質の向上	・牧草地の植生における 牧草割合の増加 (現況75%→目標80%)	広尾町	(有)サン タドリーム サプライ構 成員(8戸)	住野普職 富永普職 曾根係長	R5～R6	
35	ゆりね産地の育 成	・栽培技術の向上 反収増加農家戸数 (現況0戸→目標3戸)	幕別町 忠類	忠類ゆり根 耕作組合 (10戸)	東 普職 仲 専普	R5	
36	○助け合いシス テムの拡充によ る生産力の向上 と担い手の定着	・サイレージ用とうもろ こしの栽培技術改善 有機質肥料施用の改善 モデルほによる実証 (現況0ほ場→目標2ほ 場) 品種選定に係る実証ほ の設置 (現況1ほ場→目標1ほ 場) ・農場内の課題解決によ る計画乳量の達成 乾物摂取量向上等によ る生産ロスの低減 (現況3戸→目標3戸)	幕別町 忠類	新生・豊成 地区農場 (7戸)	曾根係長 福岡専普 仲 専普 東 普職 住野普職 富永普職 市川支所長	R4～R7	



課題 番号	課題名 (関連事業)	具体的推進事項	主たる 対象 市町村	普及対象	担当者	活動期間	頁
37	「とち花き研究会」への活動支援によるトルコギキョウ生産の維持	・花き情報の習得による生産維持 JAのトルコギキョウ取扱量 (現状R4 100% →目標R4比100%以上)	音更町 本別町 池田町 浦幌町 帯広市 幕別町	とち花き研究会 (12戸)	直井主査 本所・各支所担当者	R5～R6	—
38	ながいもの省力化の推進	・石灰を用いない種子調整方法の導入 適正な温度管理の実証 (現況1戸→目標2戸)	池田町 幕別町	ながいも栽培改善志向農家	直井主査 若林普指 成田専主	R4～R5	—
39	市場データの利用による黒毛和種素牛市場性の向上	・黒毛和種牛飼養管理に係る講習会の開催 (現況0回→目標2回)	音更町 士幌町 上士幌町	黒毛和種牛繁殖農家 (48戸)	小川主査 北部支所 地域第一係 地域第二係	R5	—
40	和牛肥育素牛の栄養及び飼養管理改善による市場性向上	・市場性の高い和牛肥育素牛の出荷 去勢市場日増体1.2kg以上農家戸数 (現況2戸→目標3戸)	中札内村 更別村	中札内村 更別村 (5戸)	早川主査 本所 地域第二係	R5	—
41	和牛若手生産者組織の育成及び飼養管理改善による市場性向上	・組織活動の活性化とモデル農家の飼養改善 去勢市場日増体1.2kg以上 (現状1戸→目標2戸)	足寄町	足寄町和牛研究会 (20戸) モデル農家 (2戸)	中塚主査 東北部支所 地域第二係	R5	—